

# サムシングホールディングス株式会社

## 2013年12月期 第2四半期決算説明会

### (個人投資家向け)



平成25年9月

## 免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略は、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。従いまして、将来の事業戦略・業績見通しに関する情報に全面的に依拠して、投資判断を決定することは避けるようお願いします。


また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

- I. 会社概要**
- II. 市場環境**
- III. 当社の取り組み**
- IV. 2013年12月期 第2四半期決算概要**
- V. 中期経営計画**



# I . 会社概要

# 会社概要

【会社名】	サムシングホールディングス株式会社 (英文:Something Holdings Co., Ltd.)	 証券コード:1408
【事業内容】	・地盤改良事業 ・保証事業 ・地盤システム事業 ・その他の事業(住宅検査関連業務、外構工事など)	
【設立】	平成12年10月 (株式移転前の前身 株式会社サムシングは平成9年6月設立)	
【資本金】	334,630千円(平成25年8月9日現在)	
【発行済株式総数】	3,219,200株(平成25年8月9日現在) 平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。	
【代表者】	代表取締役社長 前 俊守	
【決算期】	12月31日	
【本店所在地】	東京都中央区新川一丁目17番24号	
【従業員数】	単体 11名(平成25年6月30日現在) 連結 326名(平成25年6月30日現在)	



**SOME THING**  
GROUP

## サムシングホールディングス(株)

●事業子会社の経営管理・企画・財務 ●新規事業開発

(株)サムシング四国

●地盤改良事業

23%出資



**SOME THING**

(株)サムシング

●地盤改良事業

100%出資



(株)GIR

●保証事業

100%出資

Something Re.  
Co.,Ltd

●保証事業

100%出資

エスクロー  
ファイナンス(株)

●その他の事業  
(住宅関連業者支援)

17%出資

(株)E-ma(イーマ)

●その他の事業  
(土木建築工事、外構工事  
の業務)

平成25年3月1日設立

100%出資

(株)住まいる検査

●その他の事業  
(住宅検査関連業務)  
平成25年7月1日  
(株)ユナイテッド・  
インスペクターズ  
より社名変更

100%出資

SOMETHING HOLDINGS  
ASIA PTE. LTD.

●その他の事業  
(東南アジア事業会社へ  
の投資及び経営管理等)

平成25年3月20日設立

100%出資



ジオサイン(株)

●地盤システム事業

61%出資

セグメント	主な事業の内容	主な会社名
地盤改良事業	住宅地盤調査 住宅地盤改良工事 沈下修正工事 擁壁工事 測量 地盤関連業者に対する業務支援 太陽光発電設備工事	(株)サムシング  (株)GIR
保証事業	住宅地盤保証 住宅完成支援サービス	(株)GIR Something Re. Co.,Ltd
地盤システム事業	各種システムのレンタル・販売	ジオサイン(株)
	電子認証サービス	ジオサイン(株)
その他の事業	住宅検査関連業務 外構工事 東南アジア事業会社への投資 及び経営管理等	(株)住まいる検査 *平成25年7月1日 (株)ユナイテッド・インスペクターズより社名変更 (株)E-ma(イーマ) *平成25年3月1日設立 SOMETHING HOLDINGS ASIA PTE. LTD. *平成25年3月20日設立

## サムシンググループは、地盤改良事業を中心とした 『価値創造事業グループ』を目指します

住宅業界における  
付加価値サービスを創造し、  
グループのシナジーを原動力に  
企業成長を加速させます。

地盤改良事業



1997年

保証事業



2000年

地盤  
システム事業



2008年

その他の事業  
住宅検査業務



その他の事業  
外構工事



2013年

新規事業  
海外事業

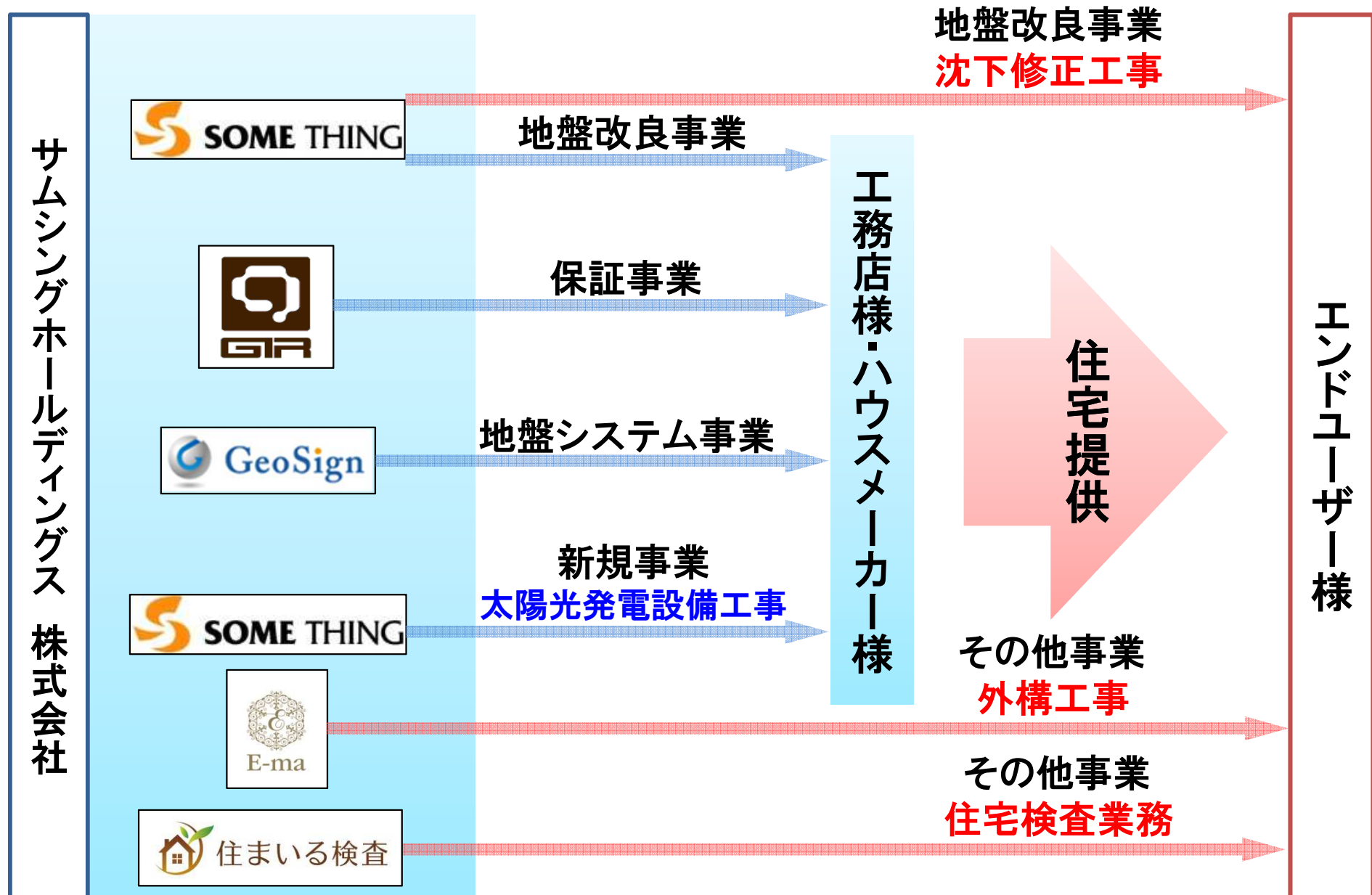


新規事業  
太陽光発電  
設備工事





# 当社のビジネスモデル



## 『技術力』と『機動力』を武器にした顧客アプローチ

### ◆業界屈指の技術力

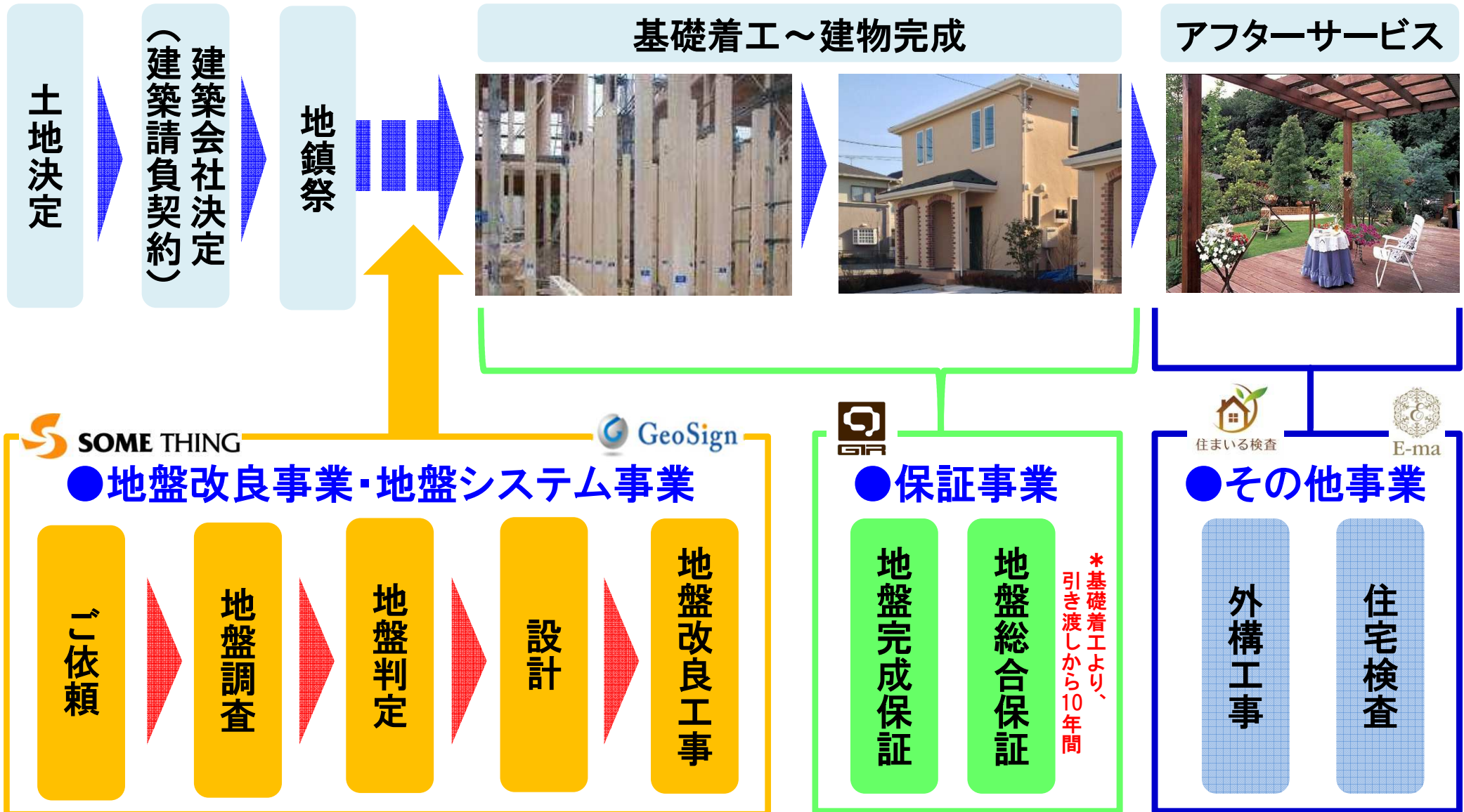
- 多様な物件に対応
  - 経験豊富な作業員
  - 新工法の開発
- グループシナジー
  - 地盤システムを使ったデータ管理
  - 地盤リスク等に対応した保証事業

### ◆ニーズに応える機動力

- 店舗ネットワークの全国展開
  - 地域密着でお客様の要望に応えます
- 新たなニーズに対応する新規事業
  - 太陽光発電設備工事
  - 造園業務でのBtoCへの顧客層拡大
  - 成長市場であるアジアでの事業展開



# 当社グループの事業





## 全自動式調査機\*と独自の認証システムの活用

スウェーデン式  
サウンディング試験

全自動式のため  
作業にバラツキが  
ありません



G-Web System

電子認証により精度  
の高いデータを提供



当社独自の正確な調査データ

現地調査・記録簿形式		GeoSign	
<p>調査地点: [ ]</p> <p>調査日時: [ ]</p> <p>調査者: [ ]</p>		<p>調査地点: [ ]</p> <p>調査日時: [ ]</p> <p>調査者: [ ]</p>	
項目	内容	項目	内容
1	1.000	1	1.000
2	2.000	2	2.000
3	3.000	3	3.000
4	4.000	4	4.000
5	5.000	5	5.000
6	6.000	6	6.000
7	7.000	7	7.000
8	8.000	8	8.000
9	9.000	9	9.000
10	10.000	10	10.000
11	11.000	11	11.000
12	12.000	12	12.000
13	13.000	13	13.000
14	14.000	14	14.000
15	15.000	15	15.000
16	16.000	16	16.000
17	17.000	17	17.000
18	18.000	18	18.000
19	19.000	19	19.000
20	20.000	20	20.000
21	21.000	21	21.000
22	22.000	22	22.000
23	23.000	23	23.000
24	24.000	24	24.000
25	25.000	25	25.000
26	26.000	26	26.000
27	27.000	27	27.000
28	28.000	28	28.000
29	29.000	29	29.000
30	30.000	30	30.000
31	31.000	31	31.000
32	32.000	32	32.000
33	33.000	33	33.000
34	34.000	34	34.000
35	35.000	35	35.000
36	36.000	36	36.000
37	37.000	37	37.000
38	38.000	38	38.000
39	39.000	39	39.000
40	40.000	40	40.000
41	41.000	41	41.000
42	42.000	42	42.000
43	43.000	43	43.000
44	44.000	44	44.000
45	45.000	45	45.000
46	46.000	46	46.000
47	47.000	47	47.000
48	48.000	48	48.000
49	49.000	49	49.000
50	50.000	50	50.000
51	51.000	51	51.000
52	52.000	52	52.000
53	53.000	53	53.000
54	54.000	54	54.000
55	55.000	55	55.000
56	56.000	56	56.000
57	57.000	57	57.000
58	58.000	58	58.000
59	59.000	59	59.000
60	60.000	60	60.000
61	61.000	61	61.000
62	62.000	62	62.000
63	63.000	63	63.000
64	64.000	64	64.000
65	65.000	65	65.000
66	66.000	66	66.000
67	67.000	67	67.000
68	68.000	68	68.000
69	69.000	69	69.000
70	70.000	70	70.000
71	71.000	71	71.000
72	72.000	72	72.000
73	73.000	73	73.000
74	74.000	74	74.000
75	75.000	75	75.000
76	76.000	76	76.000
77	77.000	77	77.000
78	78.000	78	78.000
79	79.000	79	79.000
80	80.000	80	80.000
81	81.000	81	81.000
82	82.000	82	82.000
83	83.000	83	83.000
84	84.000	84	84.000
85	85.000	85	85.000
86	86.000	86	86.000
87	87.000	87	87.000
88	88.000	88	88.000
89	89.000	89	89.000
90	90.000	90	90.000
91	91.000	91	91.000
92	92.000	92	92.000
93	93.000	93	93.000
94	94.000	94	94.000
95	95.000	95	95.000
96	96.000	96	96.000
97	97.000	97	97.000
98	98.000	98	98.000
99	99.000	99	99.000
100	100.000	100	100.000

\*一般的に手動式・半自動式地盤調査の場合は作業を行う人によって調査データにバラツキが生じ易い



## 主な改良工法の紹介

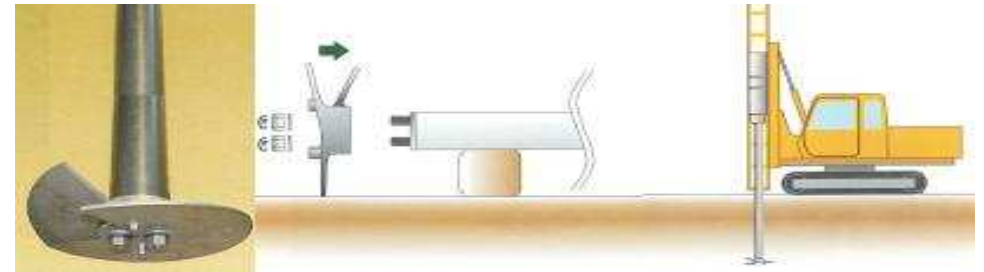
### 柱状改良工法

セメント系固化材と土を混合して地中に改良体を形成する工法



### 鋼管杭工法

既成鋼管を用いることで施工品質が確保でき、腐食土にも適用可能な工法



### 表層改良工法

地表面から2m以深が良好な場合に適用され、セメント系固化材と土を混合して改良体を形成する工法



地盤保証  
実績  
6万棟以上

地盤総合保証サービス(ザ・ランド)

# 『THE LAND』

業界初



## 「THE LAND」の特長

- ①大手損害保険会社が引受保険会社となる  
10年継続PL保険付地盤審査
- ②一事故5,000万円まで保証、てん補率は100%
- ③保証期間は基礎着工日から、引渡日より10年
- ④住宅瑕疵担保責任保険に伴う内容(把握困難な地質状況に起因する不同沈下は住宅瑕疵担保責任保険ではカバーされない)に対応
- ⑤一物件毎に付保証明書を発行
- ⑥ビルダーも被保険者として適応

## THE LAND NEXT

ザ・ランド ネクスト

(中古住宅売買時)5年間の地盤保証

- 地盤の修復費用も保証対象
- 一事故1,000万円まで保証てん補率は100%



## THE LAND plus

ザ・ランド プラス

地震補償保険付き地盤保証

- 査定は自治体発行の「り災証明書」が基準
- 一事故500万円まで保証

地震等が原因で発生した火災による損害はなんと、火災保険の補償の対象になっておりません!

地震保険の場合、火災保険の保険金額に対して保証されるのは30~50%!



Safety Escrow System for House completion

# Smile guard

住まいるガード



## マイホームの完成をお約束

- 施主様の建築費用を管理し、出来高払いで工務店に支払うシステム
- 万が一の時でも、バックアップビルダーへの工事承継により工事の完成が保証される

## 建築中の工事が止まってしまったら

- ① GIRの調査員による保証事故認定のための調査
- ② バックアップビルダーと連携し代替履行業者の選定
- ③ 上限100万円まで引き継ぎによる増加費用を保証
- ④ 代替履行業者との再請負契約
- ⑤ 完成引渡まで出来高のチェック

# G-Web System

＜独自のシステム＞

電子認証の活用

- ①不正、改ざん不可の調査データ
- ②GPS(詳細な位置情報)
- ③タイムスタンプ(調査日時の記録)



「信頼性のある情報提供」





## 新築住宅用の検査

第三者検査機関として、  
建築過程の品質検査を行います



## 既存(中古)住宅用の検査

既存住宅の購入を検討している  
お客様のニーズに対応します



## メンテナンス検査

住宅を維持・管理し資産としての  
価値を持続させます



## 住宅サポートサービス

住宅に関する相談を建築のプロである  
建築士が対応します





## E-maのデザイン

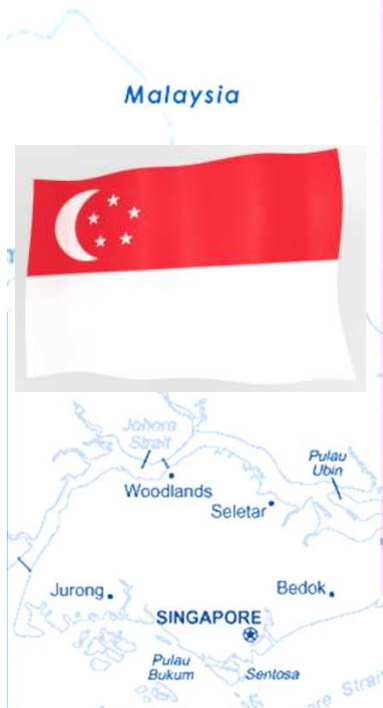
### 「想像を超えた感動を」

経験豊富な設計者との綿密な打ち合わせにより、  
一人一人の生活スタイルに合わせたデザインを提案いたします。



## SOMETHING HOLDINGS ASIA PTE. LTD.

- 平成25年3月20日設立
- サムシングホールディングス 株式会社  
100%子会社
- ベトナム等、東南アジアの事業会社への  
投資及び経営管理等



## SOMETHING VIETNAM CO.,LTD. (予定)

- 平成25年7月19日公表
- 平成25年10月1日設立(予定)
- SOMETHING HOLDINGS ASIA  
PTE. LTD.100%子会社
- 地盤調査、地盤改良工事  
土木工事建材の輸入販売等



## SOMETHING HOMES CO.,LTD.(予定)

- 平成25年7月19日公表
- 平成25年9月設立準備中
- SOMETHING HOLDINGS ASIA  
PTE. LTD.50%出資子会社
- 住宅建設工事、建材の製造  
及び販売等



## 地盤調査から架台及びパネル設置工事 までをワンストップで提供

### <太陽光発電設備工事の流れ>

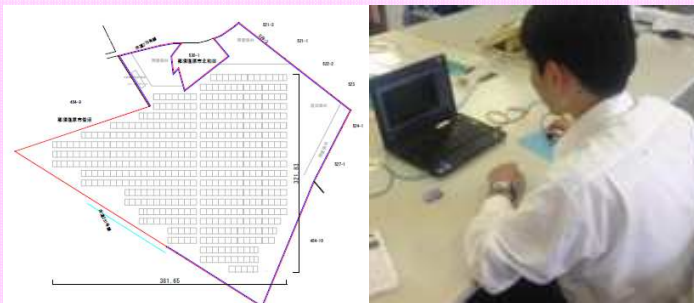
#### 地盤調査

地盤の地耐力を測定



#### 設計

調査結果に基づき改良長等を決定



#### 地盤改良工事

柱状改良体を施工



#### 架台設置工事

改良体に架台を固定



#### 太陽光パネル設置工事

測量機器の使用



#### 完成



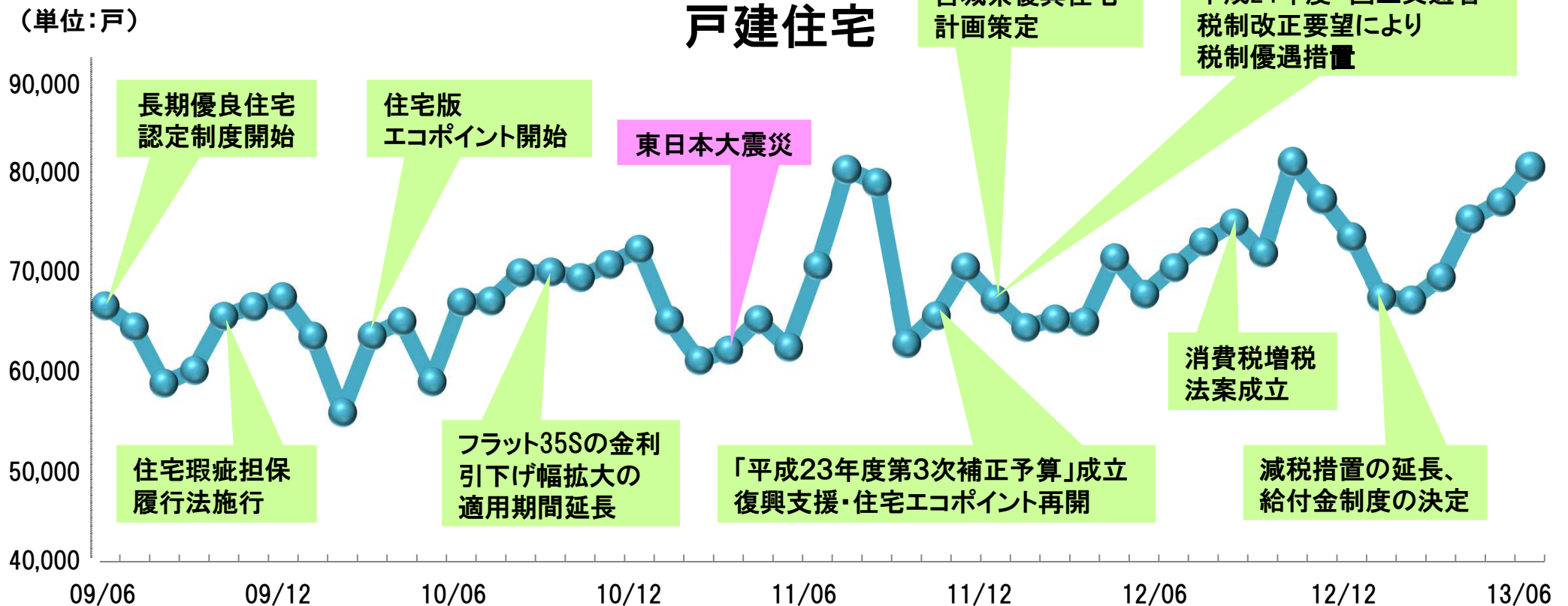


## II. 市場環境

# 直近の新設住宅着工戸数推移

国土交通省の建築着工統計調査をもとに当社の会計期間に合わせております。

## 戸建住宅



(単位:戸)	10/8 2Q	*10/1月~6月	11/12 2Q	12/12 2Q	13/12 2Q	前年同期比 (%)
	09/9月~10/2月		11/1月~6月	12/1月~6月	13/1月~6月	
住宅着工戸数	387,275	381,653	395,550	415,360	451,063	+8.6
戸建住宅	190,704	191,383	197,796	201,999	223,686	+10.7

\*2010年12月期より8月から12月に決算期を変更をしております。

\*戸建住宅とは、住宅着工戸数全体における、持家と分譲(一戸建)の着工戸数の合計

出所:建築着工統計調査(国土交通省)

- **2007年10月 『住宅瑕疵担保履行法』の施行**  
⇒ 瑕疵担保責任を確実に履行するため、資力確保措置(保険加入または供託)の事業者への義務付け等
- **2009年6月 『長期優良住宅の普及促進に関する法律』の施行**  
「つくっては壊す」フロー消費型から  
「いいものをつくってきちんと手入れして、長く大切に使う」ストック型へ  
⇒ 耐久性、耐震性等を備えた質の高い住宅へ
- **2010年9月 【フラット35S】(優良住宅取得支援制度)の金利引下げ幅拡大の適用期間を延長**
- **2011年3月 東日本大震災**  
⇒ 建築物被害 全壊126,467戸、半壊272,244戸、一部破損742,068戸  
(2013年7月10時点)  
⇒ 千葉県浦安市における液状化被害等 37,023世帯
- **2011年10月 2011年度 第3次補正予算成立**  
⇒ 復興支援、住宅エコポイント再開  
(エコ住宅に対してポイント付与)

- **2011年12月 宮城県復興住宅計画を策定**  
⇒平成27年まで約15,000戸の公営住宅を整備
- **2012年8月 消費税増税法案成立**  
⇒現行5%の消費税率を平成26年4月に8%、平成27年10月に10%に引き上げへ  
⇒平成25年度は消費増税前の駆け込み需要の予測
- **2012年12月～ 日銀による異次元金融緩和政策**  
⇒消費マインドの改善による堅調な住宅着工数の推移
- **2013年1月 2012年度 国土交通省 税制改正**  
⇒平成25年度末に期限切れとなる住宅ローン減税の延期  
⇒平成26年4月に住宅購入者向け給付金制度の導入の決定
- **2013年6月 住宅着工戸数**
  - ◆住宅着工戸数 83,704戸（前年同月比 15.3%増、10か月連続の増加）
  - ◆持家住宅は 30,699戸（前年同月比 13.8%増、10か月連続の増加）
  - ◆分譲住宅(一戸建て住宅)は 11,651戸（前年同月比 9.4%増、10か月連続の増加）

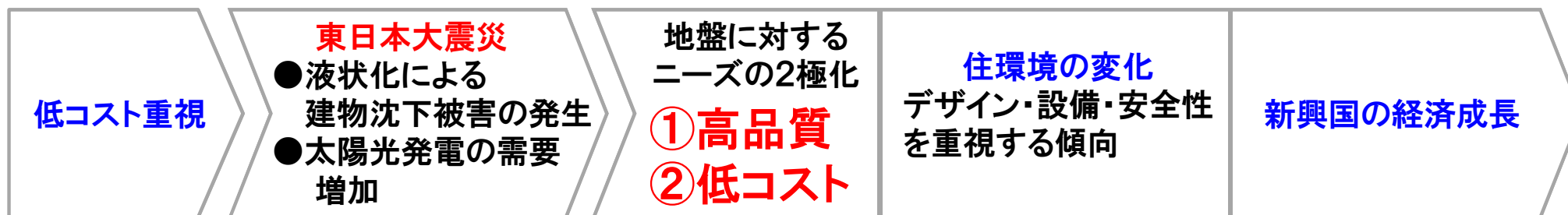




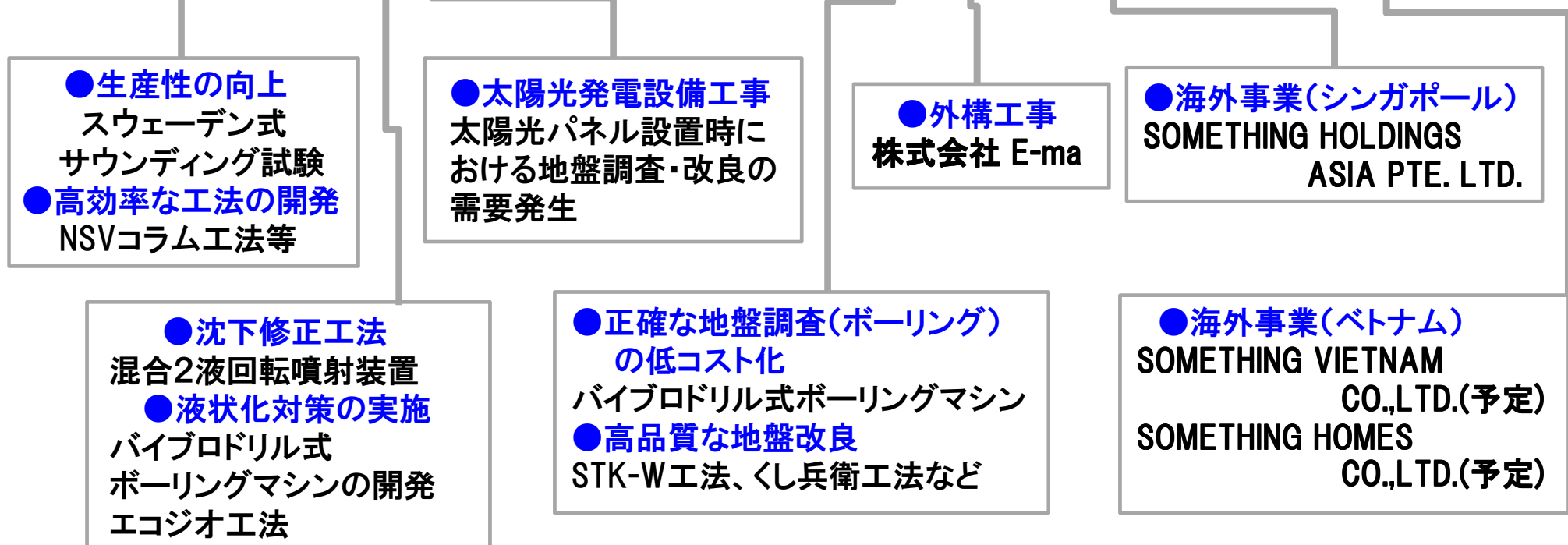
## Ⅲ. 当社の取り組み

# 住宅市場動向と当社の取り組み

住宅市場動向



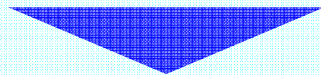
当社の取り組み



## バイブドリル式ボーリングマシン

特許  
第5021104号  
取得

東日本大震災により、液状化対策のニーズが高まった



- 土質と水位を正確に識別
- マシンの開発による自動化
  - 工期の短縮が可能
  - 低コスト化



**土を探ることができる!**  
今までの地盤調査では不可能だった土質の判別が可能



**土質の判別が可能**

**地下水位をはかることができる!**  
今までの地盤調査では不明確だった地下水位の測定が可能



**地下水位を把握**

**土の大きさはかることができる!**  
細粒分含有試験など物理試験が可能



**土質試験が可能**



# 戸建住宅における液状化対策を可能にした

# 当社グループが開発した改良工法①

## NSVコラム工法

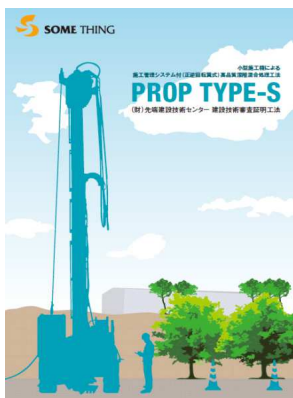
攪拌翼の上面からセメントを吐出する工法  
建設技術審査証明(BCJ-審査証明-149)

特許  
第4072968号  
取得



## PROP TYPE-S

地盤内に直径1,000mmの柱状改良体を築造する  
財団法人先端建築技術センター技術審査証明  
(技審証第2201号)

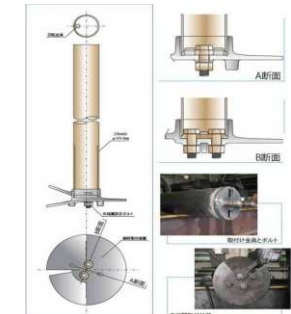


## HITSコラム工法

経済的で高品質な柱状改良工法  
建築技術性能証明(GBRC性能証明 第08-03号)

## DM(ダブルメタル)工法

施工性に優れており、工期が短く、ローコストが特徴  
建築技術性能証明(GBRC性能証明 第10-01号)



## エコジオ工法

碎石を用いることにより透水性に優れ、環境負荷を  
低減する工法  
建築技術性能証明(GBRC性能証明 第09-31号改)



# 当社グループが開発した改良工法②

## コラムZ工法

改良径 $\phi$ 1000,1200を用い、大型物件に適した工法  
建築技術性能証明(GBRC性能証明 第12-26号)

改良径 $\phi$ 600

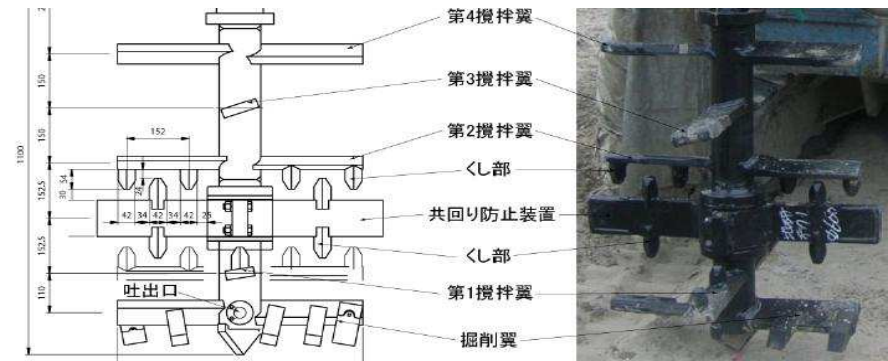
改良径 $\phi$ 1200

(大きさ比較)



## くし兵衛工法

共回り防止翼と攪拌翼に突起を設けた掘削攪拌装置を開発  
建築技術性能証明(GBRC性能証明 第13-03号)



## STK-W工法

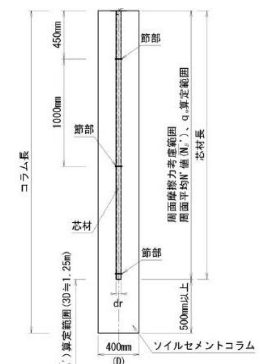
改良体の2本同時掘削攪拌装置により工期短縮を実現  
建築技術性能証明(GBRC性能証明 第12-33号)



## しん兵衛工法

改良体と芯体を一体化させることで剛性と耐性の向上を実現  
建築技術性能証明(GBRC性能証明 第13-04号)

\* 鋼管とセメントが  
一体となった改良体



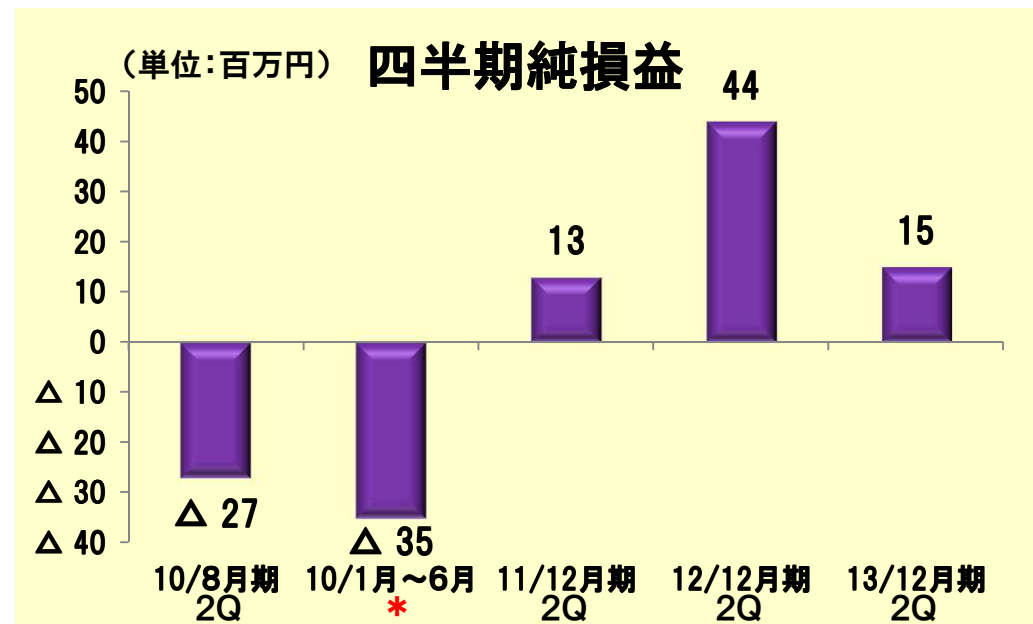
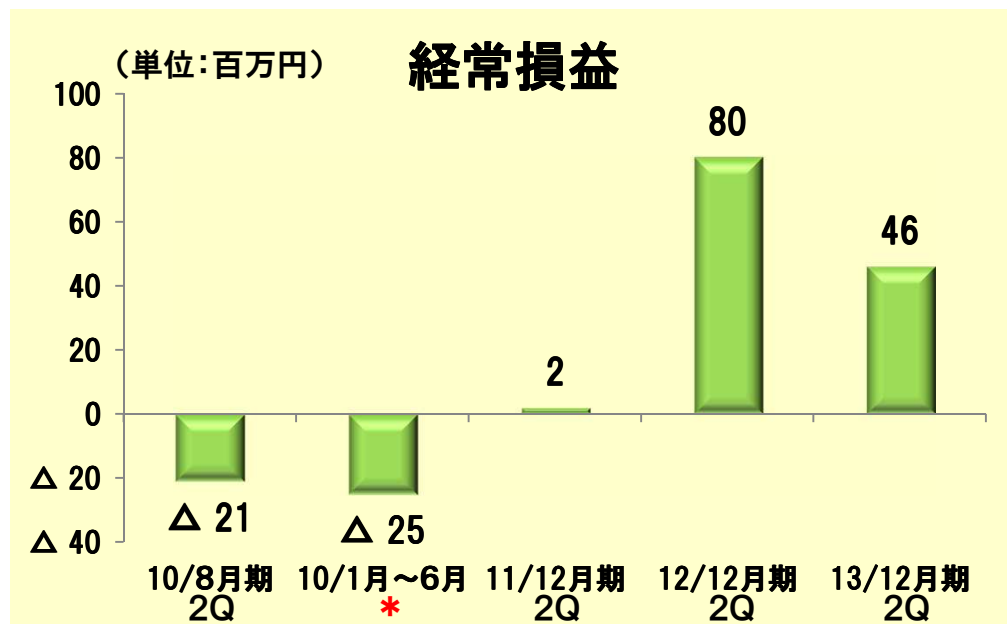
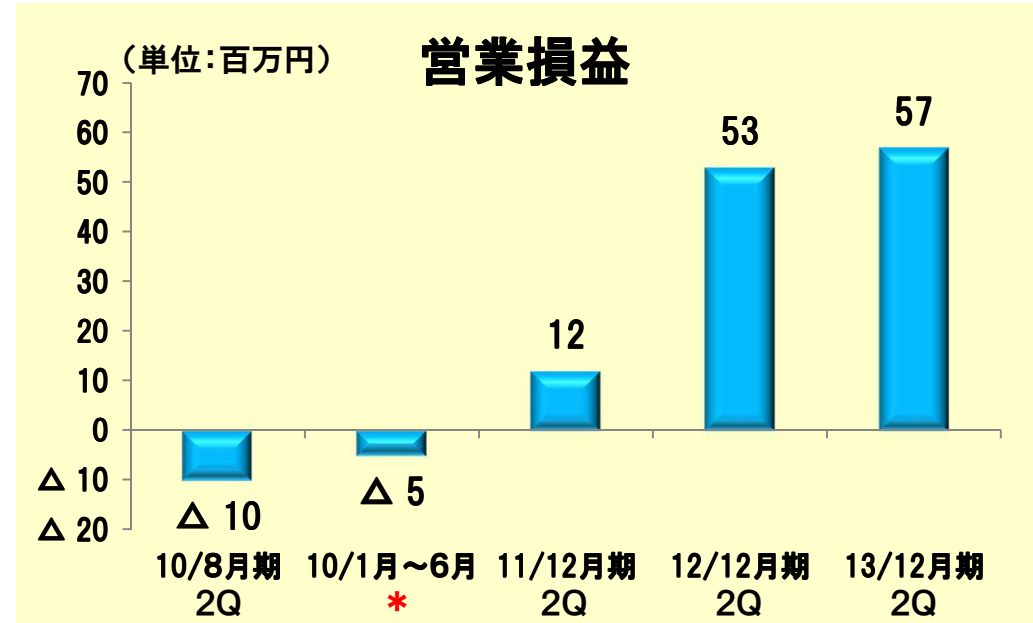
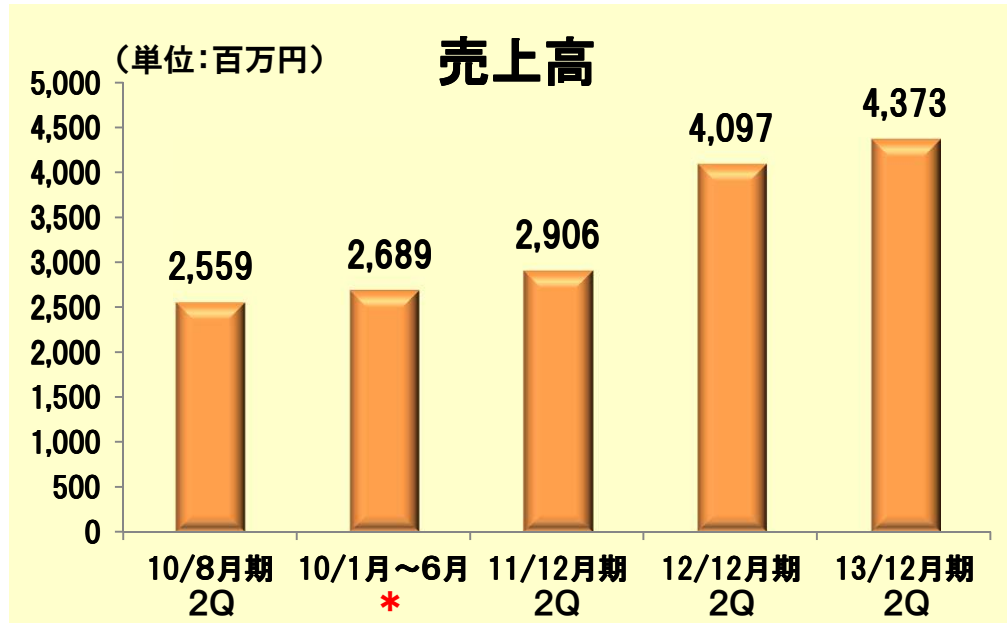


## IV. 2013年12月期 第2四半期決算概要

### \*注記

2010年12月期より決算日を8月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、2010年1月～6月の期間数値は、当社の集計数値であり監査法人による監査を受けておりませんので予めご了承ください。

# 第2四半期 連結業績ハイライト



# 財務・キャッシュフローの状況

## 財務状況

2013年6月30日現在 (単位:百万円)

<b>資産</b> 4,298	<b>負債</b> 3,159
	<b>純資産</b> 1,139

## キャッシュ・フロー

2013年6月30日現在 (単位:百万円)

営業CF	257
投資CF	△44
財務CF	△211
現金同等物残高	885

(単位:百万円)

### 営業活動によるキャッシュフロー

減価償却費	104
支払利息	15
売上債権の増減額(△は増加額)	151
仕入債務の増減額(△は減少)	△36
未払金の増減額(△は減少)	△29

(単位:百万円)

### 投資活動によるキャッシュフロー

有形固定資産の取得による支出	△42
無形固定資産の取得による支出	△10
貸付金の回収による収入	11

(単位:百万円)

### 財務活動によるキャッシュフロー

短期借入金の純増減額 (△は減少)	△68
長期借入れによる収入	180
長期借入金の返済による支出	△196
社債の償還による支出	△66
配当金の支払額	△10
ファイナンス・リース債務の返済による 支出	△50

(単位:百万円)	12/12月期 期末	13/12月期 2Q	前年同期比(%)
流動資産	3,497	3,354	△4.1
固定資産	849	944	+11.1
<b>資産合計</b>	<b>4,347</b>	<b>4,298</b>	<b>△1.1</b>
流動負債	2,347	2,283	△2.7
固定負債	868	876	+0.9
<b>負債合計</b>	<b>3,216</b>	<b>3,159</b>	<b>△1.8</b>
<b>純資産合計</b>	<b>1,131</b>	<b>1,139</b>	<b>+0.7</b>



# セグメント別:売上高

セグメント	*10/1月~6月		11/12月期 2Q		12/12月期 2Q		13/12月期 2Q		前年 同期比 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
地盤改良事業	2,566	95.4	2,752	94.7	3,944	96.3	4,170	95.4	+5.7
保証事業	55	2.0	64	2.2	83	1.8	91	2.1	+10.4
地盤システム 事業	—	—	—	—	42	—	62	1.4	+46.2
その他の事業	67	2.5	89	1.9	26	0.6	48	1.1	+81.5
合計	2,689	100	2,906	100	4,097	100	4,373	100	+6.7

(単位:百万円)	*10/ 1月~6月	11/12月期 2Q	12/12月期 2Q	13/12月期 2Q	前年 同期比 (%)
地盤改良工事	2,094	2,184	3,286	3,428	+4.3
調査・測量	431	494	630	684	+8.5
その他	40	73	27	57	+111.1
合計	2,566	2,752	3,944	4,170	+5.7

## 新規事業・新工法による売上増加

(単位:百万円)	13/12月期 2Q
太陽光発電設備工事	137
バイブドリル式ボーリングマシン	10

(件数)	12/12月期 2Q	13/12月期 2Q	前年同期比 (%)
地盤改良工事	5,430	5,065	△6.7
調査・測量	11,148	11,230	+0.7

(件数)	*10/1~6月	11/12月期 2Q	12/12月期 2Q	13/12月期 2Q	前年 同期比 (%)
THE LAND件数	4,394	4,584	6,094	6,701	+10.0
認定店経由	1,622	1,851	2,547	2,693	+5.7
サムシング経由	2,772	2,733	3,547	3,442	△3.0
その他	—	—	—	566	—
認定店比率	36.9%	40.4%	41.8%	40.2%	△3.8
認定店数	67	76	90	101	+12.2

認定店とは……

- 当社子会社GIRの地盤専門講習を受講した地盤関連会社(調査・改良会社)
- フルオートのSS調査機での利用義務及び指定の施工管理装置を利用

# 計画実績対比

(単位:百万円)	13/12月期 2Q (計画)	13/12月期 2Q (実績)	差異	計画比 (%)	主な要因
<b>売上</b>	<b>4,703</b>	<b>4,373</b>	<b>△ 330</b>	<b>△7.0</b>	
(地盤改良事業)	4,506	4,170	△ 336	△7.5	地盤改良工事の減少
(保証事業)	84	91	7	+9.4	地盤総合保証「THE LAND」販売増加
(地盤システム事業)	50	62	12	+25.2	外部売上比率の減少 調査機等の販売増加
(その他の事業)	62	48	△ 14	△23.1	売上高の未達
<b>売上原価</b>	<b>3,537</b>	<b>3,300</b>	<b>△ 236</b>	<b>△6.7</b>	
(地盤改良事業)	3,399	3,159	△ 240	△7.1	売上高の未達
(保証事業)	35	34	△ 1	△4.4	計画内に留まる
(地盤システム事業)	59	78	19	+32.0	調査機等の販売増加
(その他の事業)	42	28	△ 13	△32.6	売上高の未達
<b>売上総利益</b>	<b>1,166</b>	<b>1,072</b>	<b>△ 93</b>	<b>△8.0</b>	
(地盤改良事業)	1,106	1,011	△ 95	△8.6	売上高の未達
(保証事業)	48	57	9	+19.8	地盤総合保証「THE LAND」販売増加
(地盤システム事業)	△ 9	△ 15	△ 6	△68.5	外部売上比率の減少 調査機等の販売増加による売上原価の増加
(その他の事業)	20	19	△ 0.7	△3.4	売上高の未達
<b>販管費</b>	<b>1,108</b>	<b>1,015</b>	<b>△ 93</b>	<b>△8.4</b>	諸経費の削減
<b>営業損益</b>	<b>57</b>	<b>57</b>	<b>△ 0.3</b>	<b>△0.5</b>	売上高の減少及び販管費の削減
<b>営業外収益</b>	<b>2</b>	<b>5</b>	<b>3</b>	<b>+112.3</b>	持分法に伴う収益の発生
<b>営業外費用</b>	<b>20</b>	<b>16</b>	<b>△ 3</b>	<b>△18.2</b>	支払利息の削減
<b>経常損益</b>	<b>40</b>	<b>46</b>	<b>6</b>	<b>+16.0</b>	営業外損益の改善
<b>四半期純損益</b>	<b>1</b>	<b>15</b>	<b>14</b>	<b>+1,475.4</b>	繰延税金資産の発生

## 2月

●コラムZ工法の開発(株サムシング)  
→建築技術性能証明(GBRC一性能証明 第12-26号)

## 3月

●STK-W工法の開発(株サムシング)  
→建築技術性能証明(GBRC一性能証明 第12-33号)

●株式会社 E-ma(イーマ)設立

●SOMETHING HOLDINGS ASIA PTE. LTD. 設立

## 4月

●くし兵衛工法の開発(株サムシング)  
→建築技術性能証明(GBRC一性能証明 第13-03号)

●しん兵衛工法の開発(株サムシング)  
→建築技術性能証明(GBRC一性能証明 第13-04号)

## 5月

●三重支店の出店(株サムシング)

### コラムZ工法の 建築技術性能証明



### STK-W工法の 建築技術性能証明



### くし兵衛工法の 建築技術性能証明



### しん兵衛工法の 建築技術性能証明



## 【新聞】

掲載日:7月29日

会社名:サムシングホールディングス 株式会社

新聞名:日本経済新聞

内 容:『起業の軌跡』に 代表取締役社長 前 俊守  
が取材協力いたしました。

掲載日:8月20日

会社名:サムシングホールディングス 株式会社

新聞名:日経産業新聞

内 容:海外事業について 代表取締役社長 前 俊守  
が取材協力いたしました。

掲載日:9月5日

会社名:サムシングホールディングス 株式会社

新聞名:日経産業新聞

内 容:海外事業について 代表取締役社長 前 俊守  
が取材協力いたしました。

## 【雑誌】

掲載月:2月

会社名:株式会社 サムシング

雑誌名:建築技術

内 容:株式会社 サムシングが記事協力いたしました。

掲載月:7月

会社名:株式会社 サムシング

雑誌名:HOUSING

内 容:株式会社 サムシングが取材協力いたしました。

## 【メディア】

放送日:2月13日、14日

会社名:サムシングホールディングス 株式会社

番組名:KBS京都、J:COM 『もらえるどっとTV』

内 容:当社の事業について 代表取締役社長 前 俊守  
が番組出演いたしました。

放送日:6月18日

会社名:サムシングホールディングス 株式会社

番組名:ラジオNIKKEI

『ザ・マネー～火曜日は櫻井英明のかぶとびら』

内 容:当社の事業について 代表取締役社長 前 俊守  
が番組出演いたしました。

放送日:8月21日

会社名:サムシングホールディングス 株式会社

番組名:ラジオNIKKEI 『アサザイ』

内 容:当社の事業について 代表取締役社長 前 俊守  
が番組出演いたしました。



# V. 中期経営計画

## ■中期ビジョン

サムシンググループは、地盤改良事業を中心とした  
**『価値創造事業グループ』**を目指します

- 労働集約型から知識集約型へ
- 新規事業のドメイン拡大  
(住宅業界における付加価値サービスを創造)
- グループのシナジーによる企業成長

## ■中期テーマ

**『グローバル企業への成長』**

地域密着でお客様の要望に、お応えし、最先端の技術開発、グローバルな海外進出にて、グローバルとローカルを併せ持つ企業へ成長します。

## <地盤改良事業>

- 大型工事及び非住宅建築物(小型商業用店舗、介護施設等)の成長市場への営業活動強化
- バイブドリル式ボーリングの体制を整備し、新しい価値を提案
- 独自開発及び共同開発工法の販売拡大
- 太陽光発電設備工事の販売拡大

## <保証事業>

- 中低層住宅に対して調査から基礎までのコンサルタント業を確立し、住宅建築コスト低減を提案する
- 施主に対し調査・解析・施工・保証までのWeb-PR活動を積極的に行う

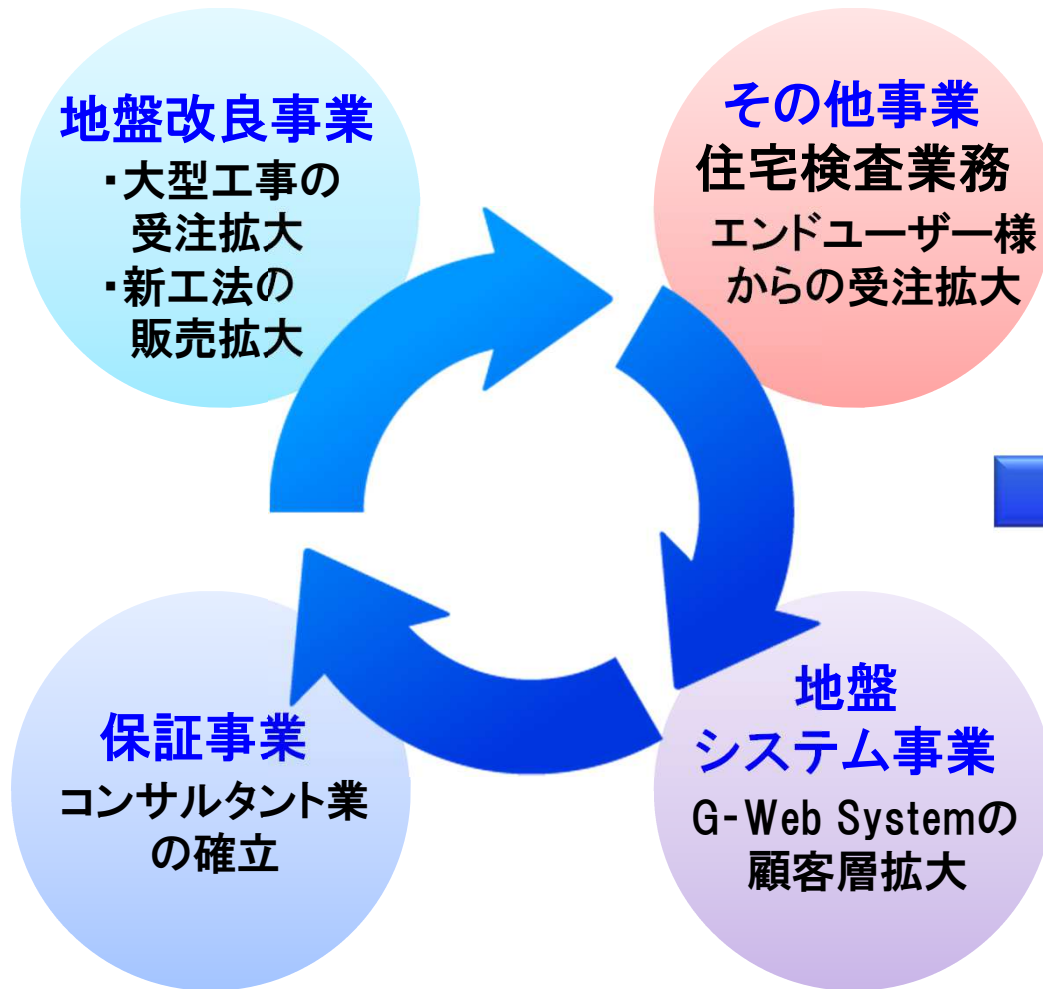
## <地盤システム事業>

- 地盤データシステム「G-Webシステム」の顧客層拡大

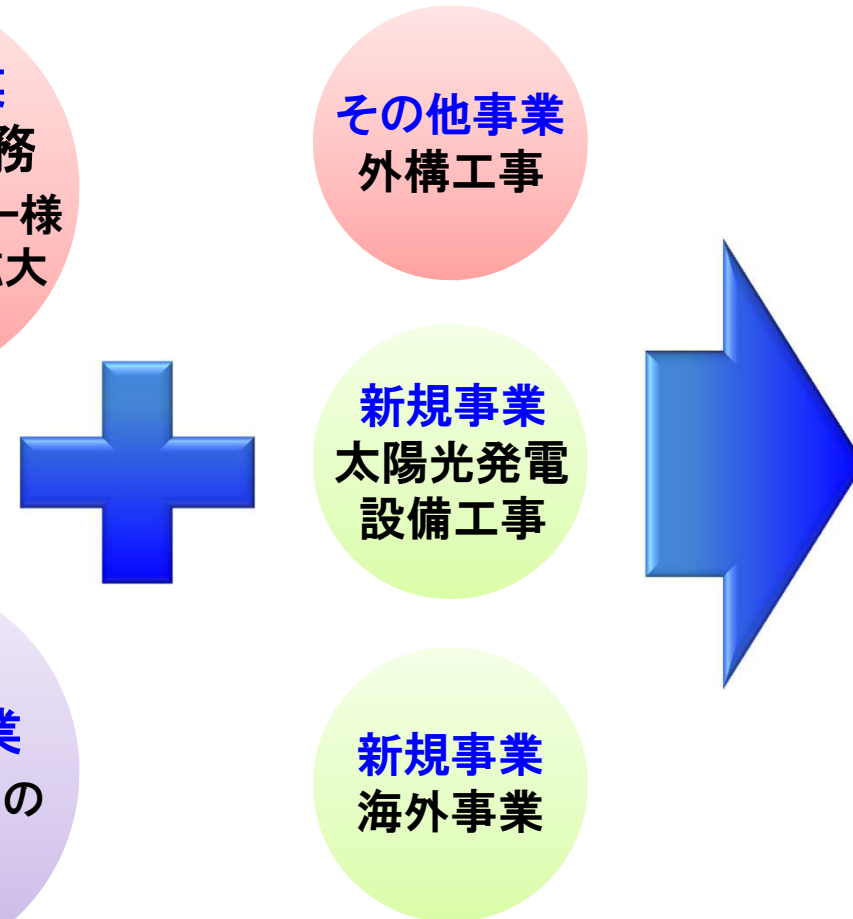
## <その他事業>

- 「株式会社 住まいる検査」の顧客層の拡大  
⇒エンドユーザー様の住宅検査の受注拡大
- 海外事業展開及び外構工事等の新規事業による企業成長の加速

## グループ内のシナジー効果



## 新規事業による顧客層の拡大



グローバル企業への成長



# 2013年～2015年度 中期経営計画

(単位:百万円)	13/12月期 (計画)	14/12月期 (計画)	15/12月期 (計画)
売上	10,677	12,180	13,600
(地盤改良事業)	10,180	11,585	12,900
(保証事業)	187	195	200
(地盤システム事業)	118	153	190
(その他の事業)	192	247	310
売上原価	7,998	9,040	10,085
(地盤改良事業)	7,652	8,630	9,600
(保証事業)	79	83	85
(地盤システム事業)	129	154	183
(その他の事業)	136	172	217
売上総利益	2,679	3,140	3,515
(地盤改良事業)	2,527	2,955	3,300
(保証事業)	107	112	115
(地盤システム事業)	△11	△1	7
(その他の事業)	55	74	93
販管費	2,279	2,600	2,865
営業利益	400	540	650
営業外収益	5	5	5
営業外費用	45	45	50
経常利益	360	500	605
当期純利益	177	283	343

	13/12月期末	14/12月期末	15/12月期末
人員計画	360名	390名	420名

**ご清聴ありがとうございました。**

## **IR担当窓口**

**<http://www.sthd.co.jp>**

**サムシングホールディングス株式会社**

**部署:管理本部**

**氏名:笠原 篤**

**TEL:03-5566-5555**

**Mail:ir@sthd.co.jp**